

音モダチ・プロジェクト 被災地支援活動 vol.4 2011/8/29-31

今回の活動はコーラスグループ歌・謡・隊（うたうたいたい）のメンバー総勢14名で行ってまいりました。

1日目は移動のみで宿をとった岩手県奥州市の水沢へ向いました。
やはり岩手は遠いですね。
途中、世界遺産となった平泉の中尊寺にも立ち寄ることができました。



中尊寺金色堂前にて全員でポーズ！

2日目。この日は陸前高田と大船渡にて演奏活動です。
宿を出て1時間半ほどで気仙沼に着きました。街は急に様相を変え何とも言いがたい、すさまじい状況でした。しかしもう漁は始まっていました。港には船が付き、たくさんの方が働いていました。市場の方々が私達を手を振って見送って下さいました。近くのお魚センターは一ヶ月前から再開したそうです。お土産も買うことができました。皆さん前を向いて、懸命なお姿に心打たれました。お店の方の「東北のことを気にかけて下さってくれてありがとうございます」とおっしゃって下さった言葉が忘れられません。



気仙沼の街は手つかずのままでした



気仙沼の漁港には船が！



高田松原、ここには7万本の松があったのに

陸前高田には30分もかからずに着きました。
辺り一面まったく何も残されていませんでした。
その中に残った一本松はまさに奇跡です。
こんなにすべてをうばってしまった所に、すくくと立っていました。
陸前高田。どんな街だったのでしょう・・・



こんなにも高く積み上げられた瓦礫

そして陸前高田の特別養護老人ホーム高寿園さんで演奏させていただきました。
こちらは震災直後は800人の方が避難されていたそうですが今は元の老人ホームに戻られたとのことでした。職員の方やそのご家族の方もたくさん犠牲になり、皆さん仮設住宅からいらしていると伺いました。
たくさんのお入所されている方々、職員の方々に歌をお届けさせていただきました。
皆さん一緒に歌って下さっていました。笑顔にお会いできとても嬉しかったです。



本番前に青空練習。



高寿園の皆さんと記念撮影です！いい笑顔！



立派なステージで歌わせて頂きました



高寿園さんにて。

陸前高田をあとにして大船渡にやってきました。
大船渡には最大11mを越える津波が押し寄せたと聞いています。
4月から営業再開しているショッピングセンターの
サンリアさんで演奏させていただきました。
お店の方が「希望のコンサート」と紹介してくださり、
お買い物途中の皆さんに歌をお届けさせていただきました。
手拍子を下さったり、声援を送って下さった方も
いらっしゃいました。吹き抜けの2階からもずっと
聴いて下さっていた方もいらっしゃいました。、
オリジナル曲の「一番大切なもの」、「今を輝く」も歌い、
みおちゃん、ちいちゃんからのメッセージも
東北の皆様へお届けさせていただきました。



サンリアさんのいこいの広場にて準備中です



見慣れた後ろ姿・・・

最終日、仙台市内太白区にあります7月初旬にも伺った教護施設
太白荘さんで演奏をさせていただきました。入所者の方、職員の方を
はじめ、今回もご近所の方やコーラスグループの方も聞きにいらして
くださっていました。『震災の街～未来（あす）は明るく』を作詩
されました池田三郎様もかけつけて下さいました！
太白荘さんはこの『震災の街』を朝の会で毎日歌われ、
練習して下さいましたとのことでした。



歓迎！の貼り紙ありがとうございます



太白荘さんのステージです！みんな踊ってます！？



美味しいお食事ありがとうございました



歌詞を大きく貼って下さっていました

＜セットリスト＞
上を向いて歩こう
涙そうそう
青い山脈
ともしび
花
荒城の月
一番いちばん大切なもの
今を輝く
You are my sunshine
I've Been Working on
the Railroad
震災の街～未来は明るく
故郷

今回の活動でもたくさんの方にお会いし、お話を伺い、音楽をお届け
させていただきました。
私たちがさせていただいたことはほんのひとときのことですが、
少しでもお心に何かお届けできていたなら幸いです。
復興にはどれだけの時間が必要なのかはかりしれませんが
私たちにできることをこれからも続けていきたいと思っています。
ご協力下さいましたSAVE TAKATA様、施設の皆様、サンリア様、
たくさんの皆様、ありがとうございました。